

区職員向けの水害対応研修の実施

葛飾区

- ・ 区職員の風水害に備えた災害対応力の向上を図るため、最新の気象の動向やハザードマップ、災害対策本部や避難所運営、区民からの問い合わせ対応等に関する研修を実施した。
- ・ 同内容の研修を30回実施して、約1,000名の職員が受講した。

令和3年度 参集職員向け研修

一 次 第 一

開会

1. 最新の気象の動向
 2. 葛飾区水害ハザードマップについて
 3. 水害BCPについて
 4. 参集時期及び災害対策本部の概要
- 休憩 ——
5. 令和元年台風19号における葛飾区の状況
 6. 令和2年度災害対策本部運営訓練の様子
 7. 災害対応時に役立つサイトやアプリ
 8. 風水害に備えた住民からの主な問合せQ&A集
 9. 避難所運営従事について
- 質疑応答・閉会



水害図上訓練の実施

葛飾区

- ・ 荒川や中川の氾濫に備えて、避難所の開設・運営や避難情報の発令判断をすることを目的に、災害対策本部を運営する図上訓練を実施した。
- ・ コロナ禍での避難所運営や、地震発生による風水害との複合災害への対応、DIS（東京都災害情報システム）の操作も訓練シナリオに盛り込み、災害対応力の向上を図った。
- ・ 同日、避難所開設訓練と水防図上訓練も併せて実施して、合計550名程が参加した。
- ・ 訓練参加機関：東京都、消防、警察、自衛隊、国土交通省荒川下流河川事務所



災害対策本部会議の様子



会議結果共有の様子



住民からの問い合わせ対応

『葛飾区業務継続計画（BCP）〈水害編〉』の策定

・荒川や中川の氾濫等、区に浸水被害をもたらす発生可能性の高い洪水の想定について共有し、災害時優先業務を抽出するために、BCPの水害編を策定した。

第4章 災害時優先業務一覧

本章では、洪水による浸水被害発生からおよそ1か月後までの応急対応期のなかで、区として取り組むべきことを整理しました。（一部、浸水被害発生前から取り組む業務も含まれます）

1 応急対策業務、早期復旧・復興業務一覧

(1) 区民の生命を守るための最優先業務

業務名	受援（応援職員の受け入れ）態勢の確保				
業務概要	<p>国・都・他自治体・救助機関等、様々な主体からの人的支援を迅速・的確に受け入れて情報共有や各種調整等を行えるように、災害対策本部内に危機管理担当官をリーダーとして、受援担当者を選定し、統括班付とする。受援担当者は2名以上が情報共有しつつ、専任的に対応できるようにする。</p> <p>早急に応援職員の執務スペースを設けて、宿泊先については近隣区の宿泊施設の借り上げについて、都に要請する。</p>				
担当部署	災害対策本部・健康部（地域保健課）				
	1日以内	3日以内	1週間以内	2週間以内	1か月以内
スケジュール	受援担当選定	受援対応	受援対応	受援対応	受援対応

抽出した災害時優先業務の例

『水害避難ガイド』の作成

葛飾区

- ・ 葛飾区を西部、南部、東部の3つの地域に分け、地域ごとの特徴を踏まえた「水害避難ガイド」を作成した。令和4年度に実施予定のハザードマップ説明会でも活用していく。
- ・ 避難所における感染症拡大予防の観点から、分散避難の視点を盛り込み、マイタイムラインの中にも反映している。

葛飾区水害避難ガイド

荒川や中川の氾濫に備えよう

西部地域

荒川が氾濫すると、広い範囲で2階まで浸水してしまうおそれがあります。

3階より低い階層に居住している方は、自宅から避難する必要があります。

3階以上に居住していて、自宅に留まる場合でも、ライフラインの途絶等に備えて、十分な備蓄しておく必要があります。

中川が氾濫すると、広い範囲で1階まで浸水してしまうおそれがあります。

1階に居住している方は、自宅から避難する必要があります。

葛飾区内で中川の堤防が決壊する可能性は低いです。中川が埼玉県で氾濫すると、氾濫水が半日後ぐらいに葛飾区まで到達するおそれがあります。

凡例
 最大浸水深(計画想定)
 2階以上 2階未満
 1階以上 1階未満
 浸水しない

分散避難をしてください!

◆ 分散避難とは
 分散避難とは、避難所での感染症対策として、多くの人が集まる状態を避けて、避難所以外の場所へ分散して避難することです。

◆ 在宅避難とは
 3階以上等、浸水の危険がない建物に住んでいる場合は、自宅に留まる

◆ 緑放避難とは
 浸水のおそれがない親戚・知人の家やホテル等へ避難する

◆ 避難所への避難
 区が開設した避難所へ避難する

在宅避難時の備蓄品

河川の氾濫によって浸水すると、ライフライン(電気・ガス・上下水道・電話等)が使えなくなり、普通に生活するのは困難になります。そのため、在宅避難をする場合には、水や食料の他、ライフラインの途絶に向けた備蓄もしておきましょう。

LEDライト・ヘッドライト: LEDだと長く光り続け、ヘッドライトだと両手が空きます。

卓上タンク(ボンベも忘れずに): 調理ができる他、お湯を沸かして濡れタオルを作って身体を拭けば、お風呂の代わりにもなります。

簡易トイレ: トイレの水も流せなくなるため、簡易トイレが必要です。

緑放避難・避難所への避難時の持ち出し品

水・食料: 飲料水、携行食・非常食(最低2食分)

衛生: マスク、消毒液、除菌シート、常備薬、お薬手帳、歯磨きセット、簡易トイレ、石鹸、体温計、使い捨てビニール手袋

道具類: 携帯電話・充電器、携帯ラジオ、LEDライト、電池、エアマット(クッション)

生活用品: タオル、着替え、ウェットティッシュ、ゴミ袋

女性用: 生理用品、お泊り化粧セット

赤ちゃん用: 乳幼児液体ミルク・粉ミルク、哺乳瓶・瓶コップ、母子健康手帳、ベビーフード(5ヶ月以上)、おむつ・おしりふき、抱っこひも、おもちゃ、着替え

マイタイムライン 私の事前防災行動計画

台風発生
 気象庁では、5日先までの台風経路を発表しています。ニュースや気象庁のサイト等で、台風情報を確認しましょう。
 葛飾区の防災情報をチェック

台風的首都圏への影響可能性
 緑放避難をする際には、避難先の方に連絡を取ったり、ホテルの予約をしりましょう。避難時の持ち出し品や自宅の備蓄品が不足している場合には、買い足しましょう。
 台風に備えて買い足しておく物:

台風が首都圏に接近
 大雨や強風となったり、計画運休で公共交通機関が止まったりする前に、早い段階で緑放避難をしておきましょう。
 緑放避難先:

警戒レベル 1・2
 気象庁が早期注意情報や大雨・洪水注意報を発表します。区役所から台風に関する情報が出力されていないか、確認しましょう。
 葛飾区のホームページをチェック

※緑放避難をしなかった場合

警戒レベル3 高齢者等避難
 区役所が避難所を開設して、高齢者等避難の避難情報を発令します。高齢の方等、避難に時間を要する方は、開設している避難所に避難しましょう。
 警戒レベル3の段階で私は 避難する/自宅に留まる ※どちらかを選択

警戒レベル4 避難指示
 区役所が避難指示の避難情報を発令します。安全のための避難行動をまだ取られていない方は、開設している避難所に避難しましょう。
 避難先: 在宅避難/避難所に避難 ※どちらかを選択

台風通過後
 台風が通過して雨風が弱まっても、河川の水位が上昇して洪水が起きるおそれがあります。区が避難情報を解除するまで、引き続き注意をしましょう。
 防災行政無線連絡用アプリ「かつらび」をチェック

※必要な避難をしなかった場合

警戒レベル5 緊急安全確保
 洪水が発生している、もしくは発生する直前の状態です。低層階にいる方は、近くの高い建物等に緊急避難をしましょう。
 直上避難先:

『防災ママブック』の作成

葛飾区

・今年度新たに「乳幼児のママ向け防災講座」を実施したところ、受講者から「防災に関する情報を分かりやすくまとめてほしい」といった声が挙がったことから、必要な情報を分かりやすくまとめた防災ママブックを作成することとなった。

防災に関するアプリやウェブサイトをまとめたもの。検索する手間を省くために、各アプリやウェブサイトのQRコードを掲載。

主な内容

- ・災害時子どもが体調を崩した時の対処方法
- ・乳幼児がいる家庭や女性向けの備え
- ・避難情報や気象情報、避難所開設情報など災害発生後の情報収集方法
- ・自宅や職場の被害想定、近くの避難所等の場所

災害時に子どもが体調を崩したりケガをしたり、すぐに病院に行けない場合などには、どうすれば良いの？

「教えて!ドクター」

上手な医療のかかり方アワード厚生労働大臣賞最優秀賞を受賞した「教えて!ドクター」のアプリをご利用ください。お子さんの症状から、どのような対応をすれば良いのか、分かりやすくマンガで解説しています。お子さんのための災害と防災の特集コラムもあります。

災害時お子さんが体調を崩した時、ケガをした時どのようにすれば良いかヒントがたくさん!

平常時にも役立つ情報です

「赤ちゃん防災」「災害時の赤ちゃんの栄養」などお子さんのための防災特集コラムはこちらから!

子どもと防災

防災関連情報PDF
防災関連のPDF資料へのリンクをまとめているので、お探しくたください。

防災関連のPDF資料へのリンクをまとめているので、お探しくたください。

防災 (2017年7月 - 現在まで)

防災 (2017年7月 - 現在まで)

防災 (2017年7月 - 現在まで)

防災 (2017年7月 - 現在まで)

防災 (2017年7月 - 現在まで)

防災 (2017年7月 - 現在まで)

出品: 教えて!ドクター - <https://oshiete-dr.net/>

防災ママブック